

フイ

Scirpus tabernaemontani Gmel.

カヤツリゲサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が近年減少している。(現況:R-)

形態

稈は高さ1~2m、白緑色で断面は円い。花序は稈の頂部に側生し、4~7個の枝端に1~3個ずつ小穂がつく。

国内分布

北海道~九州。

県内分布

白山高地区を除く県内各地。

生態など

短く横走する根茎があり、ゆるく叢生する大型の多年草。花期は7~10月。

生育環境

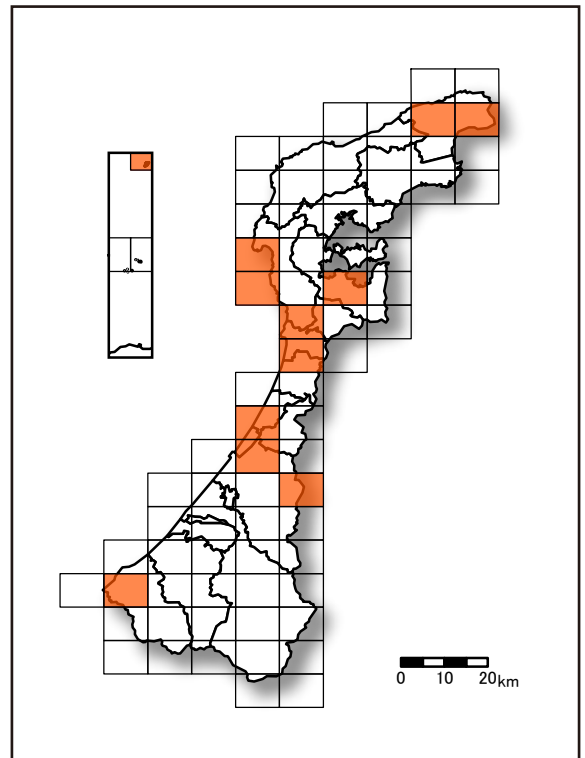
池沼の縁や休耕田などの浅水中や水湿地。

危険要因

池沼開発、土地造成、自然遷移。



林 二良・2008年9月10日・外浦・(花序) 白井伸和



県内の分布